

平成28年 9月 1日

日野市立南平小学校



南平小だより 9月号

学校の教育目標 ○ 自ら考え学ぶ子 ○ めあてをもってやりぬく子
○ 思いやりのある子 ○ 健康でたくましい子

ホームページ <http://www.e-minamidaira.hino-tyky.ed.jp/> 校長 内田 清
〒191-0041 日野市南平 4-18-1 Tel(042)592-2021 Fax(042)592-2022

オリンピックの神髄を見た夏

校長 内田 清

日本が過去最多のメダルを獲得したリオオリンピックが17日の開催日程を終了いたしました。間もなくパラリンピックが始まるという時期ではありますが、これまでの大会以上に喜びの場面、驚きの場面、残念な場面、感動させられた場面がたくさんあった、そんな印象が強い大会でした。自分としては、様々な競技が始まる、または終了した時点で選手が述べていたコメントが今回のオリンピックではなかなか秀逸だったという印象があります。メダルと取った、取れなかったからではなく、家族や関係者、さらに日本で応援している人たちへの感謝の気持ちや、大会関係者に向けての思いなども聞いて、オリンピックの精神の広がりを感じました。

さらに感じたのは、選手同士が技能を高め合っているその姿を互いに尊重したり、認め合っていたりする感動の場面が見られたのが心に残りました。いくつかを紹介いたします。

1 陸上女子 5000m 予選

ニュージーランドのニッキー・ハン布林選手とアメリカのアビー・ダゴスティーノ選手が互いの足がもつれるようにして相次いで転倒した場面。残り2000mというところでの悲劇でしたが、ダゴスティーノ選手が倒れているハン布林選手に声を掛け手を伸ばし、2人は完走したというだけでなく、決勝に進むことが許されたという大会主催者側の判断にも感動しました。これまでも、様々な競技で転倒したことはもちろんありましたが、互いに励まし合って最後まで競技をやりぬこうとした2人のその強い意志と思いやり、それをすぐに認め特別な配慮を下した関係者の勇気に拍手を送りたいです。

2 体操男子 個人総合 決勝

ウクライナのオレグ・ベルニャコフ選手と内村 航平選手の金メダルを懸けた熱い演技には、常人を超えた精神力を見た気がしました。最終的には内村選手の奇跡の逆転金メダル獲得となったわけですが、最終種目の鉄棒での着地の出来栄が得点の差を分けたということで、採点種目特有ともいえる一部の人たちの抗議に近い声(メダリストへの記者会見の質問も含め)が出ていたようです。実際に、着地だけでなく、2人の演技そのものやその構成にも、得点が出た(出なかった)原因はあるようですが、熱戦の結果、互いに肩を抱き、健闘を称え合った姿が実に美しいと感じました。ベルニャコフ選手は、ウクライナという国の状況から十分な練習環境もなく、他国から国籍変更のオファーも断った辛い思いを知っている選手です。そんなベルニャコフ選手はこれまでの世界選手権では、緊張のあまり体操界の王様ともいえる内村選手の前での演技に持っている力を出し切れなかった選手でしたが、リオオリンピックではその力を出し切り、内村選手と最後まで熱戦を繰り広げた自分に拍手を送っていたのではないかと思います。内村選手のベルニャコフ選手を見詰める視線の柔らかさも素敵でした。素晴らしいスポーツマンシップに乾杯です。

3 レスリング女子 53キロ 決勝

個人大会での連勝記録を長年伸ばしていた吉田 沙保里選手を4-1で破ったのがアメリカのヘレン・マールリス選手です。彼女はこれまで吉田選手と2度対戦し、2度ともフォール負けをしていました。しかし、レスリングをやめさせようとした両親を12年前に説得したのは、吉田選手のようにになりたいという憧れであり、吉田選手と対戦できたことが名誉だと考えている、そんな選手に吉田選手が負けたのも、互いに選手として、人間としての出会いの素晴らしさを感じました。試合終了後マットに泣き崩れていた吉田選手の姿にも勝負の厳しさを感じ、長年に亘って積み重なっていたプレッシャーと努力に称賛の声を伝えたいところです。勝者と抱き合い、最後にマットに一礼をしていた吉田選手。スポーツのあり方を示してくれた、そんな気がしました。

子供たちがスポーツの本当の素晴らしさを感じるとともに、努力を続ける姿を互いに認め合い、励まし合えると嬉しく思います。4年後の東京オリンピック、楽しみです。

夏休み中の活動から

〔夏季水泳指導〕

夏季水泳指導は、夏休みに入って7月に5回、8月の終わりに3回の計8回が実施され、連日多くの子供たちが参加しました。

8月の終わりは台風の影響で中止にしなければならぬ日がありました。検定の日も中止になってしまったため残念でした。



〔ラジオ体操〕

七生中地区青少年育成会が主催して、7月21日から26日までの計5日間、七生中学校でラジオ体操を行いました。朝から太陽の照りつける中、みんなで気持ちよくラジオ体操を行いました。



〔すすかけ教室〕

今年度も、各学年が夏休み中に3回の「すすかけ教室」を行いました。学年によって図書室やパソコン室等を使って、算数の学習に取り組みました。教員も交代で指導に当たっていましたので、子供たちも普段なかなか教わる機会のない担任以外の教員から教わることもあり、うれしそうでした。



〔タイヤ遊具の色塗り〕

8月8日に、学校支援地域本部の活動として、校庭のタイヤ遊具の色塗りを行いました。地域・保護者・教職員あわせて約30名の参加がありました。地域の太田幸助さんには、参加者への塗り方の説明や、用具の準備など、多大なるご協力をいただきました。楽しみながら色塗りを行い、遊具がとても明るい雰囲気になりました。



〔図書の一し出し〕

7月と8月に1回ずつ図書の一し出し日がありました。すすかけ教室や水泳に来た時に寄っていく様子が見られました。中には貸し出しカードの記録にたくさんの本の名前が記されている子もいました。



〔児童水泳記録会・日野市水泳競技大会〕

8月28日（日）に市民プールで児童水泳記録会・日野市水泳競技大会が行われました。天候が悪かったのですが、南平小から19名の児童が参加し、25m自由形や平泳ぎ、50m自由形や平泳ぎの自己ベストを目指しました。自分の力をしっかりと発揮して、立派に泳ぎ切っていました。



〔田んぼの草取り・ネット張り〕

田んぼの稲も穂が出始めました。8月9日には、4年生の児童と教員とで炎天下の中、草取りを行いました。翌、8月10日には、いつもお世話になっている平さんをはじめ、地域の方が来てくださり、ネット張りをしました。穂の花が咲き、実がで始めると、まだやわらかいところを雀などが食べてしまうためです。全体を覆うようにネットを張りました。



〔ひのっち企画〕

8月29日（月）図書室にて、ひのっちの企画「ひのっちの海で遊ぼう」が行われました。3年生以上の事前に申し込みをした約20名の児童が参加しました。図書室の床に敷いたブルーシートを海に見立てて、波や海の風、生き物などを、紙を切ったり色を塗ったりして思い思いに表現しました。いつの間にか図書室に広大な海ができました。



2学期の体育的行事への取組について

体育的行事委員会委員長 荒木 龍

本校では、児童の運動に親しむ資質や能力の育成のため、年間を通して様々な体育的行事が計画されています。2学期の主な取組についてご紹介します。

(1) 運動会

10月1日(土)に、第43回運動会を実施します。子供たちは、走競技、学年での団体競技、2学年合同での表現種目に出場します。どの種目でも、練習の中で自分の体力を高めたり、友達と教え合ったりしていきます。様々な困難に直面し、それを懸命に乗り越えていこうと頑張る子供たちを温かく見守り、励ましの言葉を掛けていただければ幸いです。

また、5・6年生は、各係での活動もあります。競技・演技以外の場面で裏方として行事を支える姿にも、ぜひご注目ください。

(2) ハードル教室

11月上旬～中旬頃、1学期にも走り方教室でご指導いただいた中央大学陸上競技部の井原直樹コーチから、5・6年生がハードル走の基本を学びます。

(3) 持久走月間、持久走記録会

11月上旬、中央大学陸上部・駅伝選手の方々との体育朝会をスタートとして、持久走記録会に向けた取組が始まります。1か月余りの期間、体育の授業や休み時間の活動を通じ、持久力の向上を図り、12月3日の日野市ロードレース大会や12月8日の校内持久走記録会で、その成果を発揮します。

読書は心の栄養

研究主任 内田 聡

学校だより6月号でお伝えしましたように、本年度、「物語を読み味わう児童の育成～言語活動の充実を通して～」の研究主題を掲げ、国語科の物語を読む力を高める授業づくりについて研究を行っています。研究を始めてから数ヶ月がたちましたが、まずは読書活動で子供たちに変化が表れてきました。

「読書は心の栄養」と言われるほど大事ですが、昨年度の1学期と比べると、子供たちの図書の本出し冊数が1653冊増加しました。もちろん、保護者の方の読み聞かせの成果でもあると思います。ご協力をいただきありがとうございます。2学期も引き続きお力添えください。よろしくお願いいたします。

【教育実習の受入について】

教員の免許を取るために学校での実習が必要なため、9月12日から10月7日まで、2名の学生を受け入れます。校内の様々な教員から話を聴いたり、実際に指導しているところを参観したり、実際に単元を決めて授業を行ったり、様々な実習を行います。担当学級の担任がメインの指導に当たりますが、学校全体で指導に当たります。どうぞよろしくお願いいたします。

実習生 実践女子大学 生活科学部 田之上 有希さん(担当学級 2年1組)
明星大学 教育学部 山田 千代里さん(担当学級 4年3組)
期 間 9月12日(月)から10月7日(金)まで

【9月の目標】

全体	◎ 自ら考え学ぶ子	保健 給食	◎ 基本的な生活習慣を身に付けよう 保健・・・正しい生活リズムを身に付けよう 給食・・・規則正しい食事をしよう
生活	◎ 廊下を静かに歩こう 力を合わせてがんばろう		

【行事予定】

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	木	始業式 引き渡し訓練 午前授業	17	土	
2	金	登校指導 計測1年 給食始	18	日	
3	土		19	月	敬老の日
4	日		20	火	運動会係児童打合せ 掃除なし
5	月	お話朝会 登校指導 計測2年	21	水	全校練習 PTA家庭教育学級 10:00～
		ALT バッタ捕り(1・3年)	22	木	秋分の日
6	火	登校指導 計測4年 ALT	23	金	全校練習予備日
		バッタ捕り予備日 委員会活動	24	土	PTA 運営委員会
7	水	校庭美化 水泳指導終 計測3年	25	日	
		午前授業	26	月	全校練習
8	木	計測5年 午前授業	27	火	運動会係児童打合せ 掃除なし
9	金	環境美化委員会発表 学校公開始			全校練習予備日
		しきなみ短歌教室(1・3・4年)	28	水	校庭美化 運動会準備(職員)
		学校保健委員会	29	木	
10	土	学校公開終 道徳授業地区公開講座	30	金	1～4年午前授業 前日準備(5・6年)
		午前授業(給食なし)			【10月の行事予定】
11	日	消防団放水訓練(午前)	1	土	運動会 都民の日
12	月	お話朝会 教育実習始 計測6年	2	日	運動会予備日
		日野自動車ものづくり教室(5年)	3	月	振替休業日
		研究授業(6-3)	4	火	委員会活動
13	火	クラブ活動	5	水	
14	水	安全指導 南平小まつり食券申込み	6	木	掃除なし
15	木	しきなみ短歌教室(2・5・6年)	7	金	教育実習終
		午前授業 研究授業(4-2は5時間)	8	土	市陸上競技大会
16	金	たてわり班活動 梨園見学(3年)	9	日	

＝お知らせ＝

2学期 学校公開・道徳授業地区公開講座

【学校公開】

平成28年 9月 9日(金) 8:45～12:20
13:40～15:15
9月10日(土) 8:35～12:05

【道徳授業地区公開講座】

平成28年 9月10日(土)
1校時 【2・4・6年】 道徳授業公開
2校時 【1・3・5年】 道徳授業公開
3校時 児童対象の講演会(体育館)
4校時 保護者・地域対象の講演会・意見交換会

演題 「涙も笑いも、力になる～院内学級の子供たちが教えてくれた大切なこと」

講師 昭和大学大学院 保健医療学研究科
准教授 副島 賢和 先生

◆副島先生は、病院の中の院内学級の教員として、長年勤務され、「赤鼻の先生」としてマスメディアでも紹介されている先生です。たくさんの方にご講演を聞いていただき、生命について一緒に考えていただくと幸いです。

学校保健委員会

学校における健康課題を協議し、児童の健康づくりを推進することを目的として学校保健委員会を開催いたします。

日時 平成28年9月9日(金) 13:40～15:00

場所 ランチルーム

内容 ・学校からの報告
・講演会 「食育の勧め」～各ライフステージにおける間断しない食育の重要性～
講師 実践女子大学教授 白尾 美佳 先生
・学校医さん・薬剤師さんより
・質疑応答

*参加を希望される方は、9月7日(水)までに申し込み用紙を出してください。

職員の退職・着任について

- ・事務補助員、小島寿子は、任期満了につき8月31日付で退職しました。後任として、坂上敏男が9月1日付で着任いたしました。
- ・給食臨時調理員として平塚政枝が、9月2日付で着任いたしました。